



# 地域医療連携室通信

2012 (H24) 3月号 (第65号)

上天草市立上天草総合病院 地域医療連携室

TEL・FAX : 0969-62-1547(直通)

住所: 866-0293 熊本県上天草市龍ヶ岳町高戸1419-19

電話: 0969-62-1122(代) FAX: 0969-62-1546

URL: <http://www.cityhosp-kamiamakusa.jp/>

発行責任者: 地域医療連携室長 福田 誠

## 第30回上天草総合病院学会



山川清英氏

平成24年2月25日(土)に第30回上天草総合病院学会が行われました。今回は17題の演題発表があり、各部署から研究発表や症例報告、業務成果報告など幅広い内容の発表が行われました。また、第30回の記念大会ということで天草ビジターセンター所長の山川清英氏より「上天草の自然観察とそこから考える人間の行動」について、ご講演をいただきました。

いただきました。

非常に興味深い内容であり、上天草市に生息するハクセンシオマネキの生態から私達の生活・行動を振り返ることができ、今までと違った新しい視点で上天草の自然と向き合えたと思います。

### 【優秀演題】

- 個別的なニーズに対応するためにナースコールを作成して きららの里 作業療法士 小西友誠
- 緊急時の産婦への援助 ～母体へり搬送を行った6症例を振り返って～ 4病棟助産師 小浦和美
- 口腔機能維持向上と個人に合ったケア方法の確立を目指して(介護士の視点で) きららの里 介護士 永田 円



### 第30回上天草総合病院学会プログラム

#### 第一群

1. 上天草がんサロンアクアマリンの紹介と現状報告 がんサロン事務局 ○東矢 義光
2. 透析液水質の現状報告 透析室 ○山田耕一郎
3. 当院における日本紅斑熱61例の臨床的検討 内科 ○和田 正文
4. 経過観察で治療した日本紅斑熱の一例 内科 ○和田 正文
5. 眼科の手術を受ける患者の心理 ～加齢白内障の患者を通して～ 4病棟 ○本瀬 京子
6. 個別的なニーズに対応するためにナースコールを作成して きららの里作業療法士 ○小西 友誠

#### 第二群

7. 患者ニーズと医療提供体制の整備 TQM委員会 ○平岡 英治
8. おう吐のため胃瘻栄養を継続できない患者さんに使用した胃内容ドレナージ併用の十二指腸カテーテル 内科 ○坂本 興美
9. 新しいMRIの使用経験 放射線科 ○井上 昇一
10. 緊急時の産婦への援助 ～母体へり搬送を行った6症例を振り返って～ 4病棟 ○小浦 和美
11. 大腿骨頸部骨折患者に行う介達牽引を見直して ～腓骨神経麻痺を防ぐ為に～ 2病棟 ○吉永千恵美
12. 胃瘻栄養から経口摂取への取組み ～口からたべたいという望みをかなえるために～ 3病棟 ○江口 富子

#### 第三群

13. 尿閉のある一人暮らし高齢者の退院への援助について 4病棟 ○山内 輝美
14. 当院看護師の仕事に対する満足度調査 ～アンケート結果より～ 5病棟 ○赤松のぞ美
15. 口腔機能維持向上と個人に合ったケア方法の確立を目指して(介護士の視点で) きららの里 ○永田 円
16. 施設改修について 総務課 ○尾崎 忠男
17. 外来待ち時間の現状と対策 ～内科外来での待ち時間実態調査を実施して～ 外来 ○石井 里恵

#### 特別講演

『上天草の自然観察とそこから考える人間の行動について』  
天草ビジターセンター所長 山川清英氏

本年は全国国保学会が熊本県で開催されます。今回の院内学会発表内容やその他研究において、当院からも5題以上発表する予定です。

今後も地域医療に貢献できるように病院全体として業務改善や症例研究を行いたいと思います

(文責: 森口)

上天草総合病院及びきららの里で救急蘇生法研修会が行われ中央消防署東天草分署から職員が指導に出向しました。救急蘇生についての認識と実践力向上を目的としたこの研修会は平成18年度から毎年実施されており、今年は2月6日から1日2回の講習を11日間行い286名が受講されました。講習は心肺停止患者に対する一次救命処置（BLS）で胸骨圧迫・バックマスクを使用した人工呼吸・AEDの使用法を実施しました。

突然の心肺停止に対しては院内、院外を問わずその場に居合わせた者（バイスタンダー）がいち早く心肺蘇生法（CPR）を開始することが重要となりその人の予後を左右します。また、昨年発表された蘇生ガイドライン2010では質の高い胸骨圧迫を早期に開始することが求められ、押す速さは1分間に「約100回」から「少なくとも100回」に、押す深さは「4～5cm」から「少なくとも5cm」に変わり、順序は以前の「気道確保→人工呼吸→胸骨圧迫」A・B・Cの順番から「胸骨圧迫→気道確保→人工呼吸」C・B・Aの順番に変更されました。また、胸骨圧迫が継続して行われていることでAEDを使用した際に除細動の成功率も向上

します。このように、胸骨圧迫を早く開始し「強く」「速く」「絶え間なく」行うことが傷病者の生存率・社会復帰率の向上につながるわけです。実際、バイスタンダー、救急隊、病院の連携がうまくいき一度心肺停止した患者が社会復帰された症例もこの龍ヶ岳町でも発生しています。

今回の講習では蘇生法の変更点について解説したのち胸骨圧迫の手技に重点を置き実技を中心に行いました。受講者の方々は勤務後でお疲れの中での講習でしたが、皆さん真剣に取り組まれました。研修会の目的は十分達成されたと思います。我々救急隊もさらなる知識・技術の向上に努め救命に全力を尽くしていきたいと考えています。



## 「熊本城マラソン」へのボランティア参加

看護師 安田 小百合

皆さんも御存知のとおり、2月19日に第1回熊本城マラソンが開催されました。私は休日に参加しているAHA熊本TC（心肺蘇生トレーニングを主催するNPO団体）の一員で、AED隊（救助ボランティア）として参加してきました。

熊本市が四月から政令指定都市としての新たなスタートをきる記念として、昨年度から各方面でマラソン開催へ向けての準備が行なわれてきました。各所に市内の各医療機関参加による救護所を設けてあるので、基本的な活動範囲は競技中の心肺停止状態への心肺蘇生法（CPR）の担当でした。市内広域にわたるコース範囲、3種の各マラソンコース内容、計約1万人以上ランナーが、次々に走るのですが、私は初めてのボランティア経験でもあり、その混雑ぶりには圧倒されるものがありました。4車線の公道を大勢のランナーが通る中、知り合いのランナーさえも見つけることができません。こんな中、倒れた人を発見し、安全な場所へ誘導・手当開始するまでのタイムラグや、応援中の市民が倒れた場合の対処などを想像すると、内心はハラハラしながらの待機でした。

また、沿道には近隣市民の方が応援ボランティアとして早朝から待機され、応援グッズ（小旗、スティックバルン）を準備して市民の人に配ったりなど、某新聞各誌でも掲載された通り、各地域で、ランナーのモチベーションを高めるための工夫を凝ら

されていたのには頭が下がる想いでした。

極寒のなか高齢者の方の沿道応援もとても多く、市民全体で「熊本城マラソンを盛り上げよう」という意気込みをひしひしと感じました。当日は雪の舞う中、カイロを4つ装備していましたが足元から凍りつく寒さに、声も出くなりそうでしたが、周りの皆さんの声援、ランナーの皆さんの完走への意気込みに段々と圧倒され、応援に引き込まれていきました。無事大会終了後の活動結果は本部救護班での低体温症、脱水症への対応がありましたが、心疾患を起因としたCPRはゼロで、ほっと胸をなでおろした一日でした。

3月11日には地元上天草でも、「パールラインマラソン」があります。花もほころぶ季節になりましたが、参加される皆さんも、ぜひ体調を整えて「健康マラソン」を楽しんでください。



# 禁煙研修会

総括安全衛生管理者 保健師 松江文賀

2012年2月20日、当院の労働安全衛生委員会主催による禁煙に関する研修会が行なわれました。全職員対象のなか参加者は全職員の約20%程参加して薬品会社スタッフの方による【ニコチンの害と禁煙治療】についての講習を受けました。

ニコチンの細かい成分から喫煙によるリスクなど詳しく説明して頂き、禁煙がなぜ重要なのか喫煙者も非喫煙者も考えさせられる内容だったと思います。また健康保険等による禁煙治療の話、禁煙補助薬の話なども聴くことができ、禁煙を必要とする患者としての声、アンケート集計などを知るいい機会だったと思います。一口にタバコといっても内容は広く私たちがまだ知らない情報もありました。医療従事者として生活習慣病予防に必要な知識としても知っ

ておかなければならないと改めて思いました。今後も職員全体で共有するため定期的な研修は必要不可欠になってくると考えます。

尚、教良木診療所では保険診療による【禁煙外来】が実施されています。禁煙治療をご希望されている方は教良木診療所へお越し下さい。



## お知らせ

### 研修会・勉強会・行事予定表

3月 5日 (月)	講演会「日本における循環器疾患のエビデンス」 熊本大学大学院生命科学研究部 循環器病態学 教授 小川 久雄 先生	19:00～ 当院6階講堂
3月 7日 (水)	接遇勉強会「医療現場における接遇について」 第一三共株式会社九州支店 磯村 哲朗 氏	17:30～ 当院6階講堂
3月 9日 (金)	看護助手勉強会	12:30～ 当院6階講堂
3月14日 (水)	診療報酬改訂勉強会	18:00～ 当院6階講堂
3月16日 (金)	心臓リハビリテーション教室「救急救命講習について」 看護師勉強会「新人看護職員研修に関して」	12:30～ 当院6階講堂 13:30～ 当院6階講堂
3月19日 (月)	看護必要度勉強会	17:30～ 当院6階講堂
3月23日 (金)	上天草がんサロン	13:30～ 当院2階教養室
3月28日 (水)	心臓リハビリテーション勉強会	17:30～ 当院6階講堂

医療施設の皆様の勉強会・研修会への参加をお待ちしています。

参加申し込み・内容等については『地域医療連携室：TEL0969-62-1547』までお問い合わせ下さい。

### 編集後記

○本誌にも記されているように、先日の院内学会の特別講演は、主に、ハクセンシオマネキの生態についての、おもしろい内容であったが、その語り始めは、雲仙天草国立公園である当地は、自然およびそこに住む人々の風俗・文化全体に対して国立公園に指定されているということであった。この地に縁を受けた我々に活力が吹き込まれるようだった。また、東天草分署の救命士の方々には講習および本誌へのご寄稿に対し、感謝申し上げます。(福田)

○2月19日に第1回熊本城マラソンが開催され、フルマラソン参加者：8962名(内完走8342名)、完走率93.1%とのことでした。また上天草市でも3月11日に、第40回天草パールラインマラソンが開催されます。昨年の大会は、東日本大震災の影響で中止となり、それから早くも1年が経とうとしています。今回は、パールラインマラソン会場にて復興支援イベントが開催されますので皆様お越しの際は立ち寄りいただければと思います。(森口)

# 3月 診療案内

	月	火	水	木	金	休診日
<b>内科</b> (代謝内科 消化器内科 呼吸器内科) 新患担当	樋口 坂本	和田 吉村裕 山城	坂本 吉村裕 大村 山城	樋口 和田 山城	坂本 山城  赤池 応援医師	
<b>循環器内科</b>	脇田 吉村拓	脇田 吉村拓	脇田	脇田 吉村拓	脇田	
	※ペースメーカー外来は(3、6、9、12月)に行います。					
<b>小児科</b>	神菌	神菌	神菌	神菌	神菌	
<b>外科・肛門外科 消化器外科</b>	福田	城野	福田	城野	福田/城野	
<b>整形外科</b>	藤松	上原	藤松	重留(午後)	藤松	3/16
	※毎週木曜日は午後2時から午後5時まで診察を行います。					
<b>産婦人科</b>	姫野 値賀	値賀 (姫野)	姫野 値賀	姫野 値賀	姫野 (値賀)	
	※姫野・値賀、2人とも男性医師です。					
<b>耳鼻咽喉科</b>	—	熊大	—	—	熊大	3/9
<b>眼科</b>	竹下	竹下	—	竹下	竹下	
	※午後は、検査の予約外来です。ただし、月・水曜日は手術日です。					
<b>皮膚科</b>	—	—	—	尹	—	
<b>泌尿器科</b>	—	小川 3/13, 27	—	—	—	
<b>胃腸センター</b>	和田 城野 吉村裕	坂本 福田 赤池	城野 赤池	福田 赤池 応援医師	和田 外科担当医	
<b>歯科・口腔外科</b>	福田	福田	福田	福田	福田	
	※午後は、1時～4時30分まで受付けます。 また、火、木の夕方診療(午後5時～6時)も行います。					

教良木診療所 応援	大村	樋口	樋口	応援	吉村裕
御所浦診療所 応援	山城 (第2・4午前)	— —	竹下午前	—	—
御所浦北診療所 応援	—	—	—	赤池午後	—

※診療受付時間は午前8時30分～11時30分まで行います。

※眼科は、毎週水曜日は休診になります。

※木曜日の重留医師の整形外科外来(予約制)は、午後2時から午後5時まで診療を行います。

※歯科口腔外科は月～金の午後も診療を行います。又、火・木は午後6時まで診療を行います。

※脳神経外科は月2回(第2、第4水曜日)の午後2時より診療を行います。(予約制です)

※内科は、火・木の午後5時～午後6時まで診療を行います。

※泌尿器科は3月13日・27日の午前中に診療を行います。